**成績評価について 岐阜保健大学**

|  |
| --- |
| **成績評価基準** |

成績の評価は、定期試験、レポートなどによって授業科目ごとに行われます。成績評価基準は次の通りで、成績の評価は評語で通知されます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **評価点** | **合否等** | **評語** | **GP** | **評価基準** |
| 90～100点 | 合格 | Ｓ | 4.0 | 学習目的をほぼ完全に達している(excellent) |
| 80～89点 | Ａ | 3.0 | 学習目標を相応に達成している（Very　Good） |
| 79～70点 | Ｂ | 2.0 | 学習目標を相応に達しているが不十分な点がある(Good） |
| 69～60点 | Ｃ | 1.0 | 学習目標の最低限は満たしている(Pass) |
| 60点未満 | 不合格 | Ｄ | 0 | 学習目標の最低限を満たしていない(Failure) |
| 試験欠席 | Ｅ | 0 | 試験不受験、課題未提出により成績評価要件を満たしていない(Withdrawal) |
| 授業放棄 | Ｆ | 0 | 出席不足等により成績評価要件を満たしていない(Withdrawal) |
| 認定 | 認定 | N | － | 本学以外で修得したもので本学が単位認定したもの(Credit given under Credit provision) |

|  |
| --- |
| **成績の発表** |

　成績は「学業成績通知書」として、保証人宛に通知します。

|  |
| --- |
| **GPA(Grade Point Average)制度** |

GPA(Grade Point Average)制度は、成績評価に用いられた成績に対応したGrade Point (GP)を用い、履修した科目成績の平均値を出すものであり、アメリカの大学で一般的に行われている世界に通用する成績評価のシステムです。

　このGPA制度によって、ただ卒業するのに必要な単位を取得するのではなく、学生が主体的にかつ充実した学習効果をあげることを目的としてこの制度を導入しています。また、GPAは卒業までの様々な選考の判断基準となるので、各自のGPAを常に意識し、学習計画を立てて下さい。

|  |
| --- |
| **GPAの算出方法** |

　履修登録した科目ごとの5段階評価を、4から0までのGPに置き換えて単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割って算出します。

(4.0×Sの単位数)＋(3.0×Aの単位数)＋(2.0×Bの単位数)＋(1.0×Cの単位)

履修登録単位数

GPA＝

(GPAの実際の計算例)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 単位数(a) | 評価点 | 評語 | GP(b) | a×b |
| ○○○○学 | ２ | ９２ | S | 4.0 | 8 |
| ○○論講義Ⅰ | ２ | ８５ | Ａ | 3.0 | 6 |
| ○○論講義Ⅱ | ２ | ５５ | D | 0 | 0 |
| □□学研究Ⅰ | ２ | ７０ | B | 2.0 | 4 |
| □□学研究Ⅱ | ２ | ６２ | C | 1.0 | 2 |
| △△基礎実習 | ４ | 80 | A | 3.0 | 12 |
| 合計 | １４ |  | 32 |

上記の学生の場合、

履修登録した授業科目の単位数の合計＝**14**

(履修登録した授業科目の単位数×当該授業科目のGP)の合計＝**32**

GPA＝　　　　＝**２．２９**

32

14

|  |
| --- |
| **GPAの算定対象とならない科目** |

・成績の評価点が認定となる科目(単位互換履修科目等)

・定められた期間に履修取り消しの手続きをした科目

・その他、卒業要件に算入されない科目

|  |
| --- |
| **学業成績通知書・成績証明書への記載内容** |

　学業成績通知者には、履修科目全ての評価(S・A・B・C・D・E・F・N)とGPAが記載されます。GPAは、学期毎のGPAと通算GPAの両方が記載されます。

　成績証明書には、合格科目について評価のみが記載されます。

|  |
| --- |
| **GPAによる学生へのフォローアップ** |

　1つの学期のGPAが1.0未満となった学生は、本人を呼び出しアドバイザー教員や演習担当教員による注意と指導を行います。